

県北地域の感染症流行状況

○インフルエンザ

	5月8～14日		5月15～21日	
	報告数	1定点当たり	報告数	1定点当たり
福島県	170	2.07	286	3.48
県北地域	10	1.11	51	5.67

約5倍増えています！

3月以降、インフルエンザにおける学級閉鎖や学年閉鎖の報告は0件でしたが、5月に入り、県北地域全域で幼稚園や小学校において学年・学級閉鎖の報告があります。

感染状況は日々変わるため、「学校保健ポータルサイト」等を用いて、地域の感染状況を確認しましょう！

地域ごとの最新の学級閉鎖状況等がわかります！<https://www.gakkohoken.jp> を検索！

○新型コロナウイルス感染症

	5月8～14日		5月15～21日	
	報告数	1定点当たり	報告数	1定点当たり
福島県	258	3.15	342	4.17
県北地域	22	2.44	24	2.67

新型コロナウイルス感染症の感染者数は、全県的に増加傾向にあります。

○RSウイルス感染症

RSウイルス感染症は、冬期に流行していましたが、福島県では、5月に入っても、全県的に流行がみられます。引き続き、感染の拡大に注意が必要です。

<予防法>

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・RSウイルス感染症はどれも、基本的な感染対策は同じです。症状がある場合にはマスク等の感染症対策が重要です。体調が悪い場合は、通学や出勤は控えましょう。引き続き、基本的な感染対策の継続を！

- ・手洗いとうがい、手指消毒を心がける
- ・咳や鼻水などの症状があるときはマスクを着用する
- ・十分な休養とバランスの良い食事を摂る
- ・室内を適度な湿度に保つ
- ・こまめに換気をする



6/1 (木) ~6/7 (水) は、「HIV 検査普及週間」です！

HIV 感染症は**予防**、**早期発見**、**早期治療**が大切です。

「HIV 検査普及週間」は、HIV 抗体検査の浸透・普及を図ることを目的としています。

＜県北保健所での HIV 抗体検査の実施体制＞（令和 5 年 6 月から）

即日検査・通常検査	夜間検査
毎週（第 1～4 週）月曜日 9:00～10:30	第 1・3 月曜日 17:30～18:00

※**完全予約制**で、**無料**・**匿名**で受けることができます。



○検査を受けるタイミングは？

HIV とは、**ヒトの免疫力を低下させるウイルス**のことをいいます。

HIV に感染すると、約**6～8 週間**で血液中に HIV の抗体ができ、それが検査に反応する程度に増えるまで、約**1～3 ヶ月**かかります。そのため、正確な結果を知るためには、感染不安のあった機会から**3 ヶ月以上経過**してから検査することが望ましいとされています。電話予約時の問診において、感染の機会から 3 ヶ月経過していない場合は、検査の対象とならない可能性もあります。

○梅毒の患者数が増えています！

福島県でも、梅毒の患者が増えています。県北保健所では、**HIV 検査と梅毒検査をどちらも**受けることができます。HIV に感染すると、**梅毒に感染するリスクも高まる**ため、注意が必要です。



自分を守るだけでなく、
周りの大切な人を
守るためにも、
意識して行動しましょう！



○早期検査、早期治療が大切！！

症状がある方（発熱や倦怠感、性器の発疹等）は、早期治療に繋げるためにも、お近くの医療機関（婦人科や泌尿器科）へ電話で相談してから、**早めの受診**をご検討ください

参考：厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp>)、公益財団法人エイズ予防財団 (<https://www.jfap.or.jp>)、エイズ動向委員会 (<https://api-net.jfap.or.jp>)、HIV 相談・検査マップ (<https://www.hivkensa.com/knowledge/mame>) 福島県ホームページ (<https://www.pref.fukushima.lg.jp>)

HIV 抗体検査希望の方や
感染症についてのご相談は、
こちらまでご連絡ください！

発行日：令和 5 年 5 月 25 日

発行元：福島県県北保健所 医療薬事課 感染症予防チーム

住所 〒960-8012 福島市御山町 8-30

電話 024-534-4113

ホームページ：検索キーワード

福島県県北保健所

